大人版

きらっとだより

2024年 7・8月号
西尾市立吉良図書館
令和6(2024)年6月23日発行

イベント

きらっとまつり2024
本と雑誌のリサイクル

8月31日(土) 10時～18時
9月 1日(日) 9時～16時

※先着順でご入室いただけます。
混み合う時間帯は整理券を配布します。
※8月31日(土)は、同タイトル雑誌のお持ち帰りを1人3冊までといたします。

※その他の「きらっとまつり」の行事は　次号にてご案内します。

星に願いをかけよう

今年も短冊に願いを書いてみませんか?

7月7日(日)まで開催中!

スペシャルなおはなし会

8月24日(土) 10時30分～11時

地域包括支援センターと
吉良図書館がコラボでお届け!
心があたたかくなるおはなし会です。

対象:幼児～小学生・保護者

絵本で子育て

～乳幼児向けおすすめ絵本紹介～

7月17日(水) 10時～10時30分

おうちでの読み聞かせの効果や、乳幼児期におすすめの絵本を紹介します!

対象:どなたでも

詳しくはチラシをご覧ください

RECOMMEND

展示ピックアップ

「調べ学習の部屋」

7月2日～8月18日　企画展示室

自由研究や工作、感想文など、
夏休みの宿題に役立つ本を展示します。

その他の展示コーナー

「ひんやりさっぱり夏レシピ」(7月/一般壁面展示)
「ものがたりを楽しもう!」(7月/正面展示)
「日本が誇る世界遺産」(7月/歴史展示)
「認知症の本」(8月/一般壁面展示)
「みんなのおすすめ(ﾃｨｰﾝｽﾞ)」(8月/正面展示)
「怪談今昔」(8月/歴史展示)

NEWS

かさいまりさん来館!

絵本講座

5月19日、絵本作家のかさいまりさんを迎え、「自分だけの絵本作り『こころがゆれる』講座」を開催しました。絵本ノートにかさいさんご本人が描いたイラストをランダムに貼り、見開きで完結するように言葉をつけたら、オリジナル絵本の出来あがり!各々の絵本を発表する時間では、それぞれ全く違う出来栄えに笑ったり感心したりと盛り上がり、大変楽しい講座となりました。

7

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 ★	4	5	6	7 △
8	9	10	11	12	13 ●	14
15	16	17 ★ 絵本で子育て ○	18	19	20	21
22	23 読書の日	24	25	26	27	28
29	30	31 ★				

6/18～7/7
星に願いをかけよう

8

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4 △
5	6	7 ★	8	9	10 ●	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 ★ ○	22	23 読書の日	24 おはなし会	25
26	27	28	29	30	31 映写会	9/1

本・雑誌リサイクル

★ おはなしキラキラ
○ おはなしくるりん
△ よみきかせ会
● 土曜おはなし会

おすすめの新刊

ひとりみの日本史

大塚ひかり／著
左右社　(210/ｵｵ)

昔の日本は「独身」が大半で、結婚は特権階級にだけ許されたいとなみだった？卑弥呼、古事記の神々、源氏物語の登場人物、大奥の女性権力者など、古代から幕末まで、多様な「ひとりみ」を古典文学や史料で読み解きます。

猫の都イスタンブールに住んでみた

アジアねこ散歩／著
ハーパーコリンズ・ジャパン　(292.7/ﾈｺ)

夫婦でイスタンブールに移住してみたら、そこは猫の楽園だった！街ぐるみで大切にされている人懐こい猫たちと、彼らを大らかに見守る人々の様子を中心に、街の様々な魅力を紹介するフォトエッセイです。

夜ふけに読みたい 森と海のアンデルセン童話

ハンス・クリスチャン・アンデルセン／著
吉澤康子・和爾桃子／編訳
アーサー・ラッカム／挿絵
平凡社　(949/ｱﾝ)

「人魚姫」や「みにくいアヒルの子」など有名なお話をはじめ、主にデンマークの春と夏の作品を集めた一冊。デンマークの猫ノールとニッセが語る、アンデルセンやお国柄についてのコラムもおもしろくてオススメです。

タイトル	著者名	
平安貴族列伝	倉本一宏/著	281/ｸﾗ
実録ルポ 介護の裏	甚野博則/著	S369/ｼﾞﾝ
姿勢をゆるめる 疲れない身体と心の整え方	片山洋次郎/著	498.3/ｶﾀ
手ぬいでちくちく、暮らしの布小物	美濃羽まゆみ/著	594/ﾐﾉ
われは熊楠	岩井圭也/著	913.6/ｲﾜ
死んだ山田と教室	金子玲介/著	913.6/ｶﾈ
スワロウズ	リサ・ラッツ/著 杉山直子/訳	933/ﾗｯ

スタッフの推し本！

～図書館スタッフが交代でおすすめの本を紹介するリレー企画です ～

水族館
いやしと涼をもとめて

今回の推し人
本と映画が（推し活も）好きスタッフ

日本の美しい水族館

銀鏡つかさ／写真・文
エクスナレッジ　(480/ｼﾛ)

生きものに興味がある、しぐさや行動を見ていやされたい、など水族館に行く目的は何ですか。この本は、日本全国の一度は行ってみたい水族館の特徴を写真で紹介しています。目的に合わせて訪ねてみてはどうですか。また夏の暑さをさける場所としてもおすすめです。

水族館飼育員のキッカイな日常

なんかの菌／著
さくら舎　(480/ﾅﾝ)

飼育員ってどんな仕事？そんな疑問を持ったことありませんか。水族館の飼育員の日々の仕事内容が描かれています。生きものはどうやってくるのか、水族館のバックヤードはどうなっているのか、など知らなかったことが満載。これを読んだら楽しみ方が変わるかもしれません。